

# 母の日礼拝



今では毎年当たり前のように祝うようになった、母の日  
この母の日は 1900 年代のアメリカ。アンナ・ジャービス  
という女性が、亡くなった彼女の母親を追悼したい思いから  
白いカーネーションを教会で配ったことが起源だといわ  
れています。

「亡き母の追悼」の思いからはじめられた母の日。  
ここ津高リバーサイドチャーチでも、5月10日、  
母の日礼拝をしました。



津高のメンバーによる、スキットで始まった今年の母の日礼拝。  
テーマは

「自分の母にしてもらってうれしかったこと」  
「神様に感じている母的な部分」の発表！！

実の母を目の前にしてはすかしそうに語るメンバーもいましたが、これもなかなか！！  
楽しいひと時でした。

## 「エル・シャダイ (全能の神)」

(エル・・・力強い シャダイ・・・女性の胸)

神様は、怖い人ではありません。母親が子供におっぱいをあげると平安になるように、  
神様は母のように優しさをもって私たちがいつも包んでくださる・・・

母の日、実の母に感謝すると同時に、神様の母なる愛をもう一度思い出し、神の愛に帰る・・・  
そんな1日でした。

礼拝の後はいつものとおり、持ち寄りパーティー！！  
津高の最後はやっぱり食事！？  
おいしくみんなで食べました。

